

(様式第2号)

事業所名 グループホームくらのうえ

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 5 年 7 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	◇コロナ禍より地域と事業所の関りが薄く、近隣の方たちと交流ができていない。	・地域の方たちと関わる機会を増やしグループホームくらのうえを認知してもらう。	◆8月の施設イベントの納涼祭の招待状を近隣や地区の公民館にチラシを配布し参加を促す。	12ヶ月
2	8	◇権利擁護に関する制度の理解と活用で勉強会開催や研修参加ができていないため全ての職員へ周知がされていない。	・管理者や職員が勉強する機会をつくり、日常生活自立支援事業や成年後見制度を理解する。	◆権利擁護の資料を作成し、施設内での研修開催や外部研修の参加を促す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。